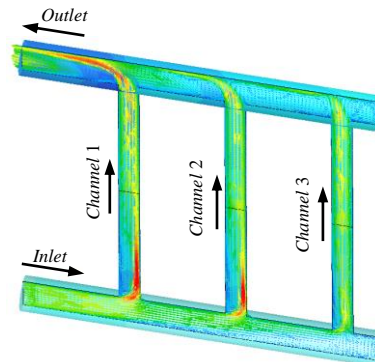


流れの見える化による設計改善

流れの均一化をめざした分配設計に対する熱流体解析と流れの可視化実験

工業製品や各種生産設備などにおいて、空気や水、油などの流体を分岐・混合部で分配して並列配管に流したり、噴出孔などから室内や容器内に流体を流す場合、流れを均一に分配したい場面が多々あります。このような流れの均一化は、適切な分配構造を設けることで達成することが可能ですが、分配構造の試作と評価試験で繰り返し検証を行う必要があり、開発コスト（試作工数や費用）を要します。

これらの開発を行う上で、熱流体解析を活用することで、試作・評価の開発コストを最低限に削減することができます。また、試作品の評価試験には流体可視化技術を用いることで、流量計などの測定機器を用いることなく、簡易に評価を行うことができます。



本セミナーでは、熱流体解析と流体可視化について当センターの設備を用いたデモを行います。各種製品や設備の設計に活用いただきたく存じます。

分配や流れの均一化に限らず、熱流体解析や流れの可視化にご興味のある企業様は、ぜひご参加ください。

日時

令和4年

12月7日 水 13:30~15:30

当日受付 13:00開始

申込〆切 12月2日 金 お申込み方法は裏面をご覧ください

参加料
無料

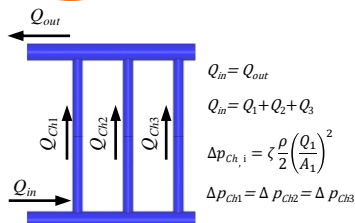
講師
機械技術課
大内・山本

1

13:30~14:25

分配流路の設計基礎と流体解析

工業製品や各種生産設備などにおける分配構造を例示しながら、流体工学の基礎学理を用いた設計方法と、熱流体解析を用いた分配の予測についてご説明します。

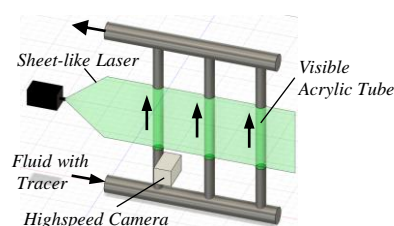


2

14:30~14:50

分配流路の流体可視化実演

当センターの流体可視化装置を用いて分配流路内の流れを可視化し、実際にご覧いただけます。また、熱流体解析での予測結果と比較して、分配流路の設計指針についてご説明します。

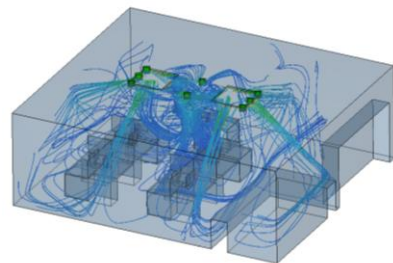


3

14:55~15:30

熱流体解析を活用した解析事例のご紹介

熱流体解析ソフト(scFLOW、Femtet、OpenFOAM等)の操作デモを行うとともに、解析事例について紹介します。



※セミナー終了後には個別相談を受け付けます。

会場

福岡県工業技術センター 機械電子研究所 第二会議室
〒807-0831 福岡県北九州市八幡西区則松3丁目6-1

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ご来所前の検温、マスクの着用、手指消毒にご協力ください。セミナー中は、窓を開けて室内の空気を入れ替えますので、体温調整しやすい服装でお越しください。体調がすぐれない方、体温が37.5℃以上の方の参加はご遠慮ください。感染拡大状況によっては、やむを得ず開催を中止することがあることをご了承ください。



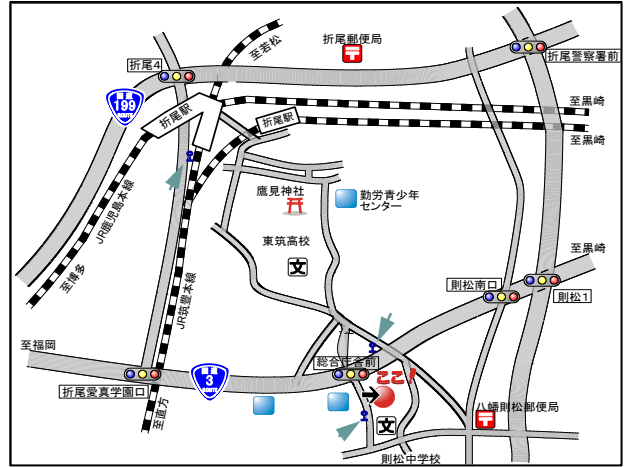
マスク着用 手指消毒 事前検温

会場ご案内

福岡県工業技術センター 機械電子研究所 第二会議室
〒807-0831 福岡県北九州市八幡西区則松3丁目6-1

申込方法

参加申込書に必要事項をご記入の上、
下記宛先までE-mailまたはFAXでご連絡ください。
お申し込み頂いた個人情報については、本セミナーに
関する確認・連絡以外の目的には使用いたしません。



申込・問合せ先

福岡県工業技術センター 機械電子研究所 機械技術課（担当：大内、山本）

☎ 093-691-0260 / FAX: 093-691-0252

✉ oouchi-t5737@fitc.pref.fukuoka.jp

<https://www.fitc.pref.fukuoka.jp>

福岡県工業技術センター 機械電子研究所 機械技術課
大内 宛（FAX: 093-691-0252）

参加申込書

令和4年12月7日開催の熱流体セミナー「流れの見える化による設計改善」に参加します。

申込日(記入日)	
氏名	
会社名・所属機関名	
部署名・役職名	
所在地	
TEL・FAX	
E-mail	
その他連絡事項	